



## 平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成26年7月25日

上場会社名 丸八証券株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8700 URL <http://www.maruhachi-sec.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 里野 泰則  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員マネジメント本部IR担当 (氏名) 山田 寿男 TEL 052-307-0850  
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月13日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第1四半期の業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	826	△36.4	819	△36.7	162	△71.0	167	△70.0	150	△71.1
26年3月期第1四半期	1,299	88.8	1,294	88.6	561	429.2	558	418.4	519	391.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	3.71	-
26年3月期第1四半期	13.42	12.86

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	自己資本規制比率
	百万円	百万円	%	円 銭	%
27年3月期第1四半期	10,291	5,779	56.2	143.02	630.2
26年3月期	11,795	5,870	49.8	145.26	579.6

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 5,779百万円 26年3月期 5,870百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	-	-	-	6.00	6.00
27年3月期	-	-	-	-	-
27年3月期（予想）	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

金融商品取引業は、通常の業績を適正に予想することが困難なため、配当予想は未定としております。

### 3. 平成27年3月期の業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

金融商品取引業は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、通常の業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であります。そのような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与えるおそれがあるため、当社は通常の業績予想を開示しておりません。それに代えて、四半期および通期の業績速報値を決算数値が確定したと考えられる時点で速やかに開示しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

27年3月期1Q	40,429,708株	26年3月期	40,429,708株
27年3月期1Q	16,988株	26年3月期	14,988株
27年3月期1Q	40,413,644株	26年3月期1Q	38,668,648株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、「3. 平成27年3月期の業績予想」に記載のとおり、業績予想の開示を行っておらず、配当予想につきましても開示を行っていません。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第1四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
3. 補足情報 .....	7
平成27年3月期 第1四半期決算資料 .....	7
(1) 受入手数料 .....	7
(2) トレーディング損益 .....	8
(3) 自己資本規制比率 .....	8
四半期損益計算書の推移表 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期(平成26年4月1日から平成26年6月30日まで)におけるわが国経済は、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動による一時的な個人消費の落ち込みが見られたものの、政府の経済政策や日本銀行の金融緩和政策を背景に企業業績や雇用情勢に改善が見られるなど緩やかな回復基調を続けています。しかしながら、新興国経済の減速等による世界経済の下振れへの懸念等、今後も世界の経済情勢について留意する必要があります。

このような経済環境の中、当第1四半期のわが国株式市場は、日経平均株価は14,870円でスタートし、4月上旬には米国経済指標の改善を受けて15,000円台を回復する局面もありましたが、ウクライナ情勢の緊迫化や米国株式市場の下落、日銀の追加金融緩和期待の後退により4月中旬に一時14,000円割れの水準まで下落すると、その後は14,000円前半での揉み合いで推移しました。しかし、5月下旬に中国の経済指標の改善をきっかけに上昇に転じると、米国株式市場の上昇やウクライナ情勢の改善期待から底堅い動きとなり、6月上旬には15,000円台を回復しました。その後も、政府の成長戦略に対する期待感の高まりや、米国株式市場の上昇を受けて、国内株式市場は堅調に推移しましたが、6月下旬にイラク情勢の悪化に伴う原油高や米国長期金利の低下で上値の重い展開となり、日経平均株価は15,162円で当第1四半期を終えております。

このような状況のもと、当社は、お客様に徹底した満足をしていただくことを重要事項と位置付け、株式等の提案営業を積極的に推進し収益の拡大を図るとともに、投資信託の販売を強化し口座数・預り資産の増加やNISA口座の獲得に取り組み、顧客層の拡大に努めました。

以上の結果、当第1四半期の業績の概要は次のとおりとなりました。

#### ①純営業収益

##### ・受入手数料

国内株式の委託手数料の減少により委託手数料は4億37百万円(前年同期比26.1%減)、募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料は1億87百万円(同38.4%減)、投資信託の信託報酬の増加によりその他の受入手数料は96百万円(同28.9%増)となり、受入手数料の合計は7億21百万円(同25.7%減)となりました。

##### ・トレーディング損益

株券等トレーディング損益は44百万円(同71.6%減)となりました。また、外貨建債券の取扱高が減少したことにより債券等トレーディング損益は26百万円(同81.4%減)となり、トレーディング損益の合計は71百万円(同76.3%減)となりました。

##### ・金融収支

金融収益は33百万円(同22.8%増)、金融費用は6百万円(同35.3%増)となり、金融収支は26百万円(同19.9%増)となりました。

以上の結果、当第1四半期の純営業収益は、8億19百万円(同36.7%減)となりました。

#### ②販売費・一般管理費

販売費・一般管理費は、収益減少によるディーラー報酬の減少および賞与引当金繰入額の減少等により人件費が3億81百万円(同9.7%減)、基幹システムにかかる費用の減少等により事務費が1億28百万円(同19.8%減)となったことなどにより、合計で6億56百万円(同10.4%減)となりました。

#### ③特別損益

特別損失として金融商品取引責任準備金繰入れ1百万円を計上いたしました。

以上の結果、当第1四半期の経常利益は1億67百万円(同70.0%減)、四半期純利益は1億50百万円(同71.1%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産

当第1四半期末の資産合計は、平成26年3月末(以下、前期末)に比べ15億4百万円減少し102億91百万円となりました。その主な要因は、現金・預金が1億6百万円増加したものの、信用取引資産16億4百万円、預託金1億56百万円が減少したことなどによるものであります。

#### ②負債

当第1四半期末の負債合計は、前期末と比べ14億13百万円減少し45億11百万円となりました。その主な要因は、預り金が5億94百万円増加したものの、信用取引負債16億66百万円、受入保証金1億82百万円が減少したことなどによるものであります。

③純資産

当第1四半期末の純資産合計は、前期末と比べ90百万円減少し57億79百万円となりました。その主な要因は、四半期純利益1億50百万円を計上したものの、配当金2億42百万円を支払ったことなどによるものであります。

(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明

金融商品取引業は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、通常の業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であります。そのような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与えるおそれがあるため、当社は通常の業績予想を開示しておりません。それに代えて、四半期および通期の業績速報値を決算数値が確定したと考えられる時点で速やかに開示しております。

## 2. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	1,840,026	1,946,830
預託金	1,267,513	1,111,044
顧客分別金信託	1,222,118	1,065,649
その他の預託金	45,395	45,395
トレーディング商品	-	5,136
商品有価証券等	-	5,136
約定見返勘定	72,345	250,838
信用取引資産	7,405,653	5,801,156
信用取引貸付金	7,341,579	5,700,304
信用取引借証券担保金	64,074	100,852
立替金	25,863	-
顧客への立替金	25,855	-
その他の立替金	8	-
短期差入保証金	170,000	170,000
前払費用	26,231	30,502
未収収益	125,003	115,585
繰延税金資産	99,141	91,868
その他の流動資産	2,467	2,183
貸倒引当金	△1,491	△932
流動資産計	11,032,753	9,524,213
固定資産		
有形固定資産	332,388	332,296
建物	99,278	100,964
器具備品	36,243	34,465
土地	196,866	196,866
無形固定資産	931	902
電話加入権	666	666
ソフトウェア	265	236
投資その他の資産	429,342	433,588
投資有価証券	142,004	145,476
関係会社株式	2,000	2,000
その他の関係会社有価証券	26,184	26,184
出資金	1,520	1,520
従業員に対する長期貸付金	11,114	9,827
長期差入保証金	203,512	205,867
長期前払費用	971	856
長期立替金	80,781	80,632
その他	60,550	59,920
貸倒引当金	△99,296	△98,695
固定資産計	762,662	766,787
資産合計	11,795,415	10,291,001

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
信用取引負債	4,075,983	2,409,114
信用取引借入金	4,014,762	2,299,377
信用取引貸証券受入金	61,221	109,737
預り金	662,117	1,256,804
顧客からの預り金	363,288	439,434
その他の預り金	298,828	817,369
受入保証金	631,702	449,374
短期借入金	100,000	100,000
未払金	86,991	48,382
未払費用	178,902	147,467
未払法人税等	72,432	14,143
賞与引当金	84,000	44,000
役員賞与引当金	-	8,000
流動負債計	5,892,130	4,477,287
固定負債		
繰延税金負債	10,211	10,160
資産除去債務	5,845	5,877
その他の固定負債	1,000	1,000
固定負債計	17,056	17,038
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	15,708	16,780
特別法上の準備金計	15,708	16,780
負債合計	5,924,895	4,511,106
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,751,856	3,751,856
資本剰余金	336,225	336,225
利益剰余金	1,759,215	1,666,750
自己株式	△4,088	△4,493
株主資本合計	5,843,209	5,750,338
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	27,310	29,555
評価・換算差額等合計	27,310	29,555
純資産合計	5,870,520	5,779,894
負債・純資産合計	11,795,415	10,291,001

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
営業収益		
受入手数料	971,004	721,338
委託手数料	591,535	437,290
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	304,703	187,703
その他の受入手数料	74,765	96,344
トレーディング損益	301,367	71,374
金融収益	27,412	33,653
営業収益計	1,299,785	826,365
金融費用	5,153	6,970
純営業収益	1,294,631	819,395
販売費・一般管理費	732,674	656,706
取引関係費	76,545	68,512
人件費	422,559	381,448
不動産関係費	44,934	51,267
事務費	160,286	128,517
減価償却費	6,170	6,342
租税公課	10,511	9,170
貸倒引当金繰入れ	508	-
その他	11,157	11,447
営業利益	561,956	162,689
営業外収益		
受取配当金	3,026	3,668
貸倒引当金戻入額	-	1,160
その他	1,419	352
営業外収益計	4,446	5,181
営業外費用		
貸倒引当金繰入額	5,000	-
その他	2,498	17
営業外費用計	7,498	17
経常利益	558,904	167,852
特別利益		
金融商品取引責任準備金戻入	5,884	-
特別利益計	5,884	-
特別損失		
金融商品取引責任準備金繰入れ	-	1,072
特別損失計	-	1,072
税引前四半期純利益	564,788	166,780
法人税、住民税及び事業税	45,751	10,762
法人税等調整額	△10	5,994
法人税等合計	45,740	16,757
四半期純利益	519,048	150,022



## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

平成27年3月期 第1四半期決算資料

## (1) 受入手数料

## ① 科目別内訳

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	前年同期比(%)	前事業年度
委託手数料	591,535	437,290	73.9	1,945,278
(株券)	(589,216)	(423,305)	(71.8)	(1,931,156)
(債券)	(20)	(—)	(—)	(20)
(受益証券)	(2,298)	(13,984)	(608.6)	(14,101)
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	304,703	187,703	61.6	827,433
(債券)	(26)	(60)	(231.6)	(646)
(受益証券)	(304,677)	(187,643)	(61.6)	(826,787)
その他の受入手数料	74,765	96,344	128.9	301,189
(株券)	(1,546)	(1,273)	(82.3)	(7,298)
(債券)	(192)	(87)	(45.3)	(361)
(受益証券)	(72,212)	(94,693)	(131.1)	(290,746)
(その他)	(813)	(290)	(35.7)	(2,783)
合計	971,004	721,338	74.3	3,073,902

## ② 商品別内訳

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	前年同期比(%)	前事業年度
株券	590,763	424,578	71.9	1,938,455
債券	239	147	61.7	1,028
受益証券	379,187	296,321	78.1	1,131,635
その他	813	290	35.7	2,783
合計	971,004	721,338	74.3	3,073,902

## (2) トレーディング損益

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	前年同期比(%)	前事業年度
株券等	157,491	44,676	28.4	349,158
債券等	143,876	26,697	18.6	295,778
合計	301,367	71,374	23.7	644,937

## (3) 自己資本規制比率

(単位：百万円)

	前第1四半期末	当第1四半期末	前事業年度末
固定化されていない自己資本の額 (A)	4,552	5,147	5,000
リスク相当額 (B)	700	816	862
市場リスク相当額	14	15	14
取引先リスク相当額	88	128	167
基礎的リスク相当額	597	673	680
自己資本規制比率 (A) / (B) × 100 %	649.5	630.2	579.6

四半期損益計算書の推移表  
損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期 自25.4.1 至25.6.30	前第2四半期 自25.7.1 至25.9.30	前第3四半期 自25.10.1 至25.12.31	前第4四半期 自26.1.1 至26.3.31	当第1四半期 自26.4.1 至26.6.30
営業収益	1,299	813	960	785	826
受入手数料	971	604	822	675	721
トレーディング損益	301	173	101	69	71
金融収益	27	35	37	40	33
金融費用	5	5	9	9	6
純営業収益	1,294	807	951	775	819
販売費・一般管理費	732	663	708	642	656
取引関係費	76	73	78	77	68
人件費	422	383	388	346	381
不動産関係費	44	46	45	49	51
事務費	160	133	172	142	128
減価償却費	6	6	6	7	6
租税公課	10	7	7	8	9
その他	11	13	9	10	11
営業利益	561	144	243	133	162
営業外収益	4	△0	2	1	5
営業外費用	7	△1	2	4	0
経常利益	558	145	243	130	167
特別利益	5	△3	△2	—	—
特別損失	—	—	1	1	1
税引前四半期純利益	564	141	239	129	166
法人税、住民税及び事業税	45	20	17	11	10
法人税等調整額	△0	△0	△0	△104	5
四半期純利益	519	121	221	221	150